



校長室だより 3月号

今月の生活目標

整理整頓をしよう

はばたけ！高殿っ子！

桜のつぼみがふくらみを増した18日は、**第86回卒業式**でした。入学式の前日の緊急事態宣言で、入学式が6月に延期になってから、6年が経ちました。今年の卒業生は、楽しいこと盛り上がるのが大好きな、素直で明るい子たちでした。そして、本番に強い子たちで、卒業式は、誰一人休むことなく**全員出席**でした！「おめでとう」「応援しているよ」という気持ちを込めて、全員に卒業証書を渡すことができたことを嬉しく思います。卒業証書には「小学校の課程を修了」とあります。「小学校で学ぶことはすべて学んだ」ということです。6年間の学びが礎(いしずえ)となり、中学校でも「問い」を大切に学び続けてほしいと願っています。♪僕だけの正解をいざ探しにゆくんだ また逢う日まで♪(『正解』RADWIMPSより)



2月27日(金)は、**卒業を祝う会**でした。各学年から、6年生に向けて、お祝いメッセージと歌を届けました。6年生は下級生からもらったメダルを互いに見せ合い、とても喜んでいました。6年生からの合奏「銀河鉄道999」の演奏が終わると、アンコール♪の声！「ライラック」の演奏中は、自然と歌声も広がりました。終わりは、先生も楽器演奏で参加し「勇気100%」の全員合唱♪すると…最後に…ピロティに上がっていた**5年生が一斉に紙吹雪**！6年生に内緒にしていた演出でした。

私は、この行事が大好きです。学校全員で卒業をお祝いすることができるからです。「思いやり・やさしさ」といた高殿っ子のバトンをつなぐ時間だからです。今年も大変すばらしい行事でした。

結びに、令和7年度の教育活動にご理解とご協力を賜ったすべての皆様に感謝申し上げます。次年度も学校は変化、進化をしながら、大切なことは継続していきます。一人ひとりが大きく成長できるよう、ともに生きる教育を全教職員で取り組んでまいります。令和8年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

校長 山内 太一

次年度の取組について(概要)

令和8(2026)年度、以下の4点について、新しい取組を行います。

1.通知表「はばたき」の2期制

児童一人ひとりに、より丁寧に向き合うことができます。(詳細は後日配信の手紙にて)

【今まで】

- ・3学期は短く、評価内容が限定的だった
- ・各学期末に学習進度が滞り、行事の制約があった など

【利点】

- 評価期間が均等になる
- 成績処理にかかる資料や情報が多く集められる
- 教員は時間をかけて、児童の良さや課題の確認ができる
- 1学期末2学期末の時期にゆとりが生まれ、教育活動全般に余裕が生まれる など

2.タブレット端末の持ち帰り

児童の学力向上と「学びを止めない」学習環境を整えます(3月9日配信の手紙)。学年によって進め方に多少ちがいはあります。持ち帰りケースのご準備をお願いいたします。

【今まで】

- ・学習の中でだけ使用していた
- ・全市的に持ち帰り学習がスタートした など

【利点】

- 文房具のように、学習に必要なものとして

扱えるようになる

- 連絡帳や課題、提出物の配信ができる など

3.林間学習 奈良に変更

児童の安全を第一に考えます。

【今まで】

- 夏季休業中、ハチ高原、2泊3日
- ・現地で児童が体調を崩した際、救急病院が遠かった
- ・保護者が現地までお迎えとなった場合、公共交通機関では行きにくかった など

【利点】

9月、奈良県吉野、1泊2日

- 救急病院が近い
- 現地までの距離が近く、バス代が安い
- 保護者は公共交通機関でも行くことができる など

4.体育科研究の近畿大会 会場校

R8(2026).11.6(金)午後、本校が、「近畿小学校体育研究大会 大阪大会」の会場となり、授業を公開します。(当日は多数の参観者が来校します。同じく古市小学校、旭屋内プールも会場となります。)この日の時程や、授業のある学年・クラス等は、後日お知らせします。

機会をみて改めてご説明いたします。ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

アンケート結果より主な意見と改善案

中間結果 →年度末結果

学校評価 保護者アンケート

回答:428 →374

回答数が減少。引き続き啓発し、回答数を増やす努力を続ける。

1.お子様は楽しく学校で過ごしていますか？

そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
263 →237	149 →127	14 →9	2 →1
61% →63%	35% →34%	3% →2%	0% →0%

「学校の楽しさとは何か」児童の思いを考え、主体的に学校生活を送る気持ちを育てていく。

6.お子様はご家庭で宿題以外の学習に取り組んでいますか？

そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
134 →108	115 →110	111 →101	68 →55
31% →29%	27% →29%	26% →27%	16% →15%

読書、自主学習、タブレットの活用など、児童の学ぶ意欲を高める指導を継続していく。高学年になるにつれ割合が低くなる傾向もある。スマホやゲームなどの利用時間との関係性を注視する。

12.お子様は朝食をきちんと食べていますか？

そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
328 →296	71 →61	24 →14	5 →3
77% →79%	17% →16%	6% →4%	1% →1%

朝食をきちんと食べることができる家庭環境がある。朝食を食べる時間がある生活リズムの確立を学校と家庭が協力していく。

食育にも取り組んでいく。

14.お子様は積極的に体力づくりに取り組んでいますか？

そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
143 →133	135 →106	119 →109	31 →26
33% →36%	32% →28%	28% →29%	7% →7%

「遊びたくなる場づくり」として。運動場の割り当て(安全面)や、道具・遊具等(環境面)を整える。また、体育の学習が、日頃の運動遊びの習慣化につながっているのか、運動への意欲を高められているのか、指導法の工夫も重ねる。



17.お子様は携帯電話やおこづかいの使い方などで、保護者とルールを決めたり相談したりしていますか？

そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
185 →177	191 →168	43 →24	9 →5
43% →47%	45% →45%	10% →6%	2% →1%

引き続き学校でも指導を継続する。特にスマホのトラブルは、「人権課題」として、4年生以上の人権教育年間計画に位置付けていきたい。

18.学校は障がい・性・国籍など子ども一人ひとりの「ちがいを大切に、共に学ぶ教育に取り組んでいると思いますか？

そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
170 →163	238 →183	16 →26	4 →2
40% →44%	56% →49%	4% →7%	1% →1%

本校が大切にしている「共に生きる」教育を今後も進化、発展をしながら、また改善すべきところを見定めながら継続して取り組む。全校朝会の校長講話のふりかえり(感想文)やなかよし集会の児童メッセージ等、児童の心に響く取り組みを継続する。

19.学校は授業が楽しくわかりやすくなるように努めていると思いますか？

そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
140 →141	257 →204	28 →23	3 →6
33% →38%	60% →55%	7% →6%	1% →2%

指導力の向上、適切な評価、学力定着のための指導等、引き続き研鑽する。

21.学校は ICT 教育(大型テレビやタブレット端末、インターネット等を活用した教育)に取り組んでいると思いますか？

そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない
145 →138	233 →193	39 →37	11 →6
34% →37%	54% →52%	9% →10%	3% →2%

一人一台学習者端末を積極的に活用し、基礎学力の定着のためのツールとしていく。学級休業等でも「学びを止めない」とめにも活用していく。「個別最適な学び」「協働的な学び」を実現するためにも、ICT 機器の活用を強化する。

